



May J. 「アナ雪」の次は、 福島の子どもたちと歌う！

「未来へつなぐプロジェクト～音楽のちから～」に参加
一人と人がつながる心の復興へ向けて～

公益社団法人 日本青年会議所(本部:東京都千代田区 会頭:鈴木和也 以下、日本 JC)は、日本の未来を担う子どもたちの「声」をイメージし、“輝く未来を描くテーマソング”をテーマに、音楽プロデューサー多胡邦夫氏に作詞・作曲を手がけていただき、楽曲『未来へつなぐメッセージ』を作成しました。

今月11日に群馬県高崎市の「TAGO STUDIO TAKASAKI」にて行ったレコーディングには、映画主題歌のヒットなどでいま最も注目を集めている歌手**May J.さん**が、福島県の**FCT郡山少年少女合唱団**、**いわき市立湯本第一中学校合唱部**の生徒とともに参加しました。東京農業大学第二高校吹奏楽部(高崎市)の演奏を合わせた楽曲を完成版とし、**東日本大震災復興支援ソング**として、**6月1日よりインターネットで無償配信**いたします。

レコーディングに参加した**May J.さん**は、「『未来へつなぐメッセージ』は、明るい未来へ向かって、被災地の方々の背中を押してあげられるような、前向きな思いが込められた曲。この先ずっと歌い継がれるようにこの曲が成長していくと嬉しいです。私の全てのパワーを込めて歌いました。明日への生きていく希望を、歌を通じて届けられたらと思っています。」とコメント。

作詞・作曲を手がけた**音楽プロデューサー多胡邦夫氏**は、福島の子どもたちと触れ合ったことで、彼らの生命力を強く感じる事ができました。これから10年20年、…100年、未来へ歌い継がれるようなメロディーを選び、子どもたちの生命力を表現しながら、魂を込めて制作しました。」と語っています。

日本JCでは、震災から真の復興を成し遂げるためには、一過性の発信力だけではなく、継続して発信し続けることのできる**“復興のシンボル”**が必要と考えております。そこで時代を超えても色褪せることのない**“音楽のちから”**を活用し、震災を語り継ぐだけではなく、歌に思いを込め歌唱し続けることで次世代へ歌い紡いでいきます。

東日本大震災から3年目の節目を一つの区切りとすることなく、3年の節目に全国のつながりと共鳴する輝く未来を描き、真の復興がなされるその日まで、被災地に心を寄せる支援体制を整え、人と人がつながる支援を進め、被災地、そして日本の復興という「未来の地図」を描いて参ります。国は2020年東京オリンピックまでには被災地を復興させるとしていますが、日本JCも継続した復興支援の一つの形として、本プロジェクトを実施していきます。

楽曲データ、CDのご用意もごさいますので、ぜひご紹介をご検討いただきますようお願い申し上げます。



「未来へつなぐプロジェクト～音楽のちから」公式サイト <http://www.miraiproject.jp/>

May J.(25) 歌手

日本、イラン、トルコ、ロシア、スペイン、イギリスのバックグラウンドを持ち多彩な言語を操るマルチリンガルアーティスト。幼児期よりダンス、ピアノ、オペラを学び、作詞、作曲、ピアノの弾き語りからアパレルブランドのカタログモデルをもこなす。2006年ミニアルバム「ALL MY GIRLS」でデビュー。2009年5月に Sugar Soul feat. Kenjiの名曲「Garden」のカバーを収録した2ndアルバム「FAMILY」は、オリコン週間アルバムチャート4位を記録し、翌年にリリースした3rdアルバムと、2作連続でオリコン週間アルバムチャートTOP10内にランクイン。全国各地で毎年約100本、海外ではNY、LA、シカゴ、ロンドン、モスクワ、オマーン、台湾、上海、韓国、などでもライブを行う。2008年からNHK BSプレミアムと世界の180以上の国と地域に放送されているNHK WORLDの音楽番組「J-MELO」のメイン司会を務める。

現在大ヒット中の映画『アナと雪の女王』の主題歌を担当し、主題歌もまた大ヒットとなっている。

今年は7月スタンディングツアー、8～9月ホールツアーと過去最大規模での全国ツアーが決定している。

公式 HP: <http://www.may-j.com/profile/>

多胡邦夫(40) 作詞・作曲・PRODUCER

アメリカンロックに強く影響され、学生時代よりバンド活動始める。

各コンテストを総ナメにし、デモテープをきっかけにtearbridgeに所属。

以降、浜崎あゆみ、hitomi、Every little Thing、柴咲コウ等多くの歌手へ楽曲提供を行い、魂を込めた熱い楽曲で数多くのヒットを生む。

代表作: 木山裕策「home」(作詞、作曲)／浜崎あゆみ「Days」(作曲)／Every Little Thing「サクラビト」(作曲)など

公式HP: <http://www.tearbridge.com/tago/>



<レコーディング参加団体>

FCT 郡山少年少女合唱団 『みんなで歌いたい』という、子どもたちの素朴で純粋な願いを大きくふくらませたいと昭和50年12月に誕生。平成20年に「音楽都市」宣言をした福島県郡山市で活動しています。郡山市は、全国に誇る音楽都市として『東北のウィーン』と言われており、合唱団創設者の遺志を継ぎ“音楽に込められた魂”を未来へとつなげるため、活動をしている。

いわき市立湯本第一中学校合唱部 第63回福島県下小中学校音楽祭で金賞を受賞し、第61回全日本合唱コンクール東北支部大会でも銀賞を受賞するなど、いわき市内でも屈指の実力校として定評がある。その成績を収める背景には「困難に立ち向かう強い意思の育成」があり、子どもたちに決してあきらめない強い意思を持つことの重要性を教育目標に掲げている。震災を経験しながらも、決してあきらめない姿勢を持って各大会に臨む姿が被災地の多くの市民に勇気を与えている。

東京農業大学第二高校吹奏楽部 1962年、開校とほぼ時を同じくして創部。以来47年の歴史の中で、音楽を愛する1000名近いOB、OGを輩出してきた。プロの演奏家も輩出しており、まさに「音楽のある街・高崎」の吹奏楽部らしく、輝かしい歴史と伝統を築いている。全国吹奏楽連盟主催の全日本マーチングフェスティバル(現:マーチングコンテスト)に第一回大会より現在まで連続出場している。

「未来へつなぐプロジェクト～音楽のちから」 公式サイト <http://www.miraiproject.jp/>

お問い合わせ: 公益社団法人日本青年会議所 広報事務局(共同PR内) 担当: 小寺・菅原・小椋

TEL : 03-3575-9823 FAX : 03-3574-0316 E-mail : jc-pr@kyodo-pr.co.jp